親鸞聖人（しんらんしょうにん）

報恩講（ほうおんこう）

謹啓　お彼岸が過ぎ、秋の気配が深まって参りました。ご門徒の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。さて、今年も宗祖親鸞聖人の「報恩講」を皆様と共に厳修させていただきます。

どうぞ浄土真宗の教えとのご縁を深めて頂きたく、ここにご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、ご参集くださる事を切に念じております。　合掌

門信徒各位

２０１９年９月　住職・総代・世話人一同

日時　１０月２６日(土)　午後２時開会・５時頃まで

２７日(日)　午前11時半開会・午後３時頃まで

（日程の詳細は裏面をご覧下さい）

法話　坂田（さかた）　智亮（ちりょう）　氏　横浜別院輪番　福岡県みやま市 法讃寺住職

講題　「人間たらしめんという 本願のいのりにかえれ」

会場　稱名寺（しょうみょうじ）　　参加費　こころざし

※お念珠をお持ちください。平服で結構です。

真宗大谷派　稱名寺　〒212-0053　神奈川県川崎市幸区下平間 183　TEL：044-511-1674　http://shomyo-ji.com/

報恩講日程

26 日（土）	午後２時	開会	
		逮夜法要	お勤め(正信偈･御俗姓御文)
	午後３時	ご法話	坂田　智亮 氏
	午後４時	お斎	あずき粥
	午後５時	閉会	

27 日（日）	午前 11 時半	開会	住職挨拶
		紙芝居	
		勤行次第説明	
	正　　午	お斎(昼食)	手作り精進料理
	午後１時	日中法要	お勤め(正信偈･御文)
	午後２時	ご法話	坂田　智亮 氏
	午後３時	閉会	挨拶　※片付け後、懇親会を行います。

※27 日の晨朝法要は午前８時より勤まります。

報恩講

私たち真宗門徒が宗祖と仰ぐ親鸞聖人は、1262(弘長 2)年 11 月 28 日に、そのご生涯を終えられました。宗祖が果たされたお仕事の大切さを讃え、文字どおり恩徳に感謝し報いるための行事が報恩講です。一人ひとりが自分の生活を振り返り、宗祖の教えの意義を確かめる、一年でもっとも大切な御仏事です。

聖人のご一生は、「ついに念仏の息たえましましおわりぬ」と、まさに念仏に貫かれたものでした。この現実社会を生きていく中で、私たちは本願念仏の教えがどれほどかけがえのないものであるのかを確かめる機縁として、私たちのいただいてきた報恩講を大切にお勤めしたいものです。　東本願寺発行「報恩講」より

※「子ども報恩講」は 11 月 24 日（日）に行います。詳細はﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞや掲示板等でお知らせ致します。

※10 月の「同朋の会」は休会です。

お磨き奉仕のお願い　――　１０月２３日（水）午前９時半より午後３時頃迄　――

毎年、稱名寺では報恩講をお迎えするにあたり、本堂・庫裏・境内の清掃とお仏具のお磨きをいたします。ご門徒の方々の手で一つ一つ丁寧に磨かれた仏具が荘厳され報恩講が勤められます。作業しやすい服装で、お時間にお寺までお越し下さい。

（昼食は用意いたします。ご奉仕可能な時間だけでも結構です。）